

# Technical Service Sheet



## 《コスモルブM》 220, 270, 780S

### ■ 油膜軸受油

- 油膜軸受は、圧延機のロールネック軸受に使用されるすべり軸受の一種で、通常モーゴイル軸受やメタル軸受と呼ばれており、いずれも流体力学的潤滑理論に基づき設計されたもので、強制循環給油装置より給油されます。  
油膜軸受油はその用途上、冷却水、圧延油、きょう雑物やグリースなどの混入が避けられず、このため分離性、安定性に優れ、軸受に対する腐食性のないことが求められます。
- コスモルブMは高度に精製されたパラフィン系基油に酸化防止剤を添加した油膜軸受油です。

#### 《特長》

1. **水分離性(抗乳化性)が優れています**  
軸受油に水分が混入したまま使用すると乳化が促進し、高温でさらされる悪条件下で劣化が促進されます。このため水分離性が最も重要な性能となりますが、コスモルブMシリーズは十分なる配慮をしております。
2. **安定性に優れています**  
圧延機の軸受では潤滑油が高温にさらされ、水分やグリースなどが混入する苛酷な使用条件においても、優れた安定性が求められます。  
コスモルブMシリーズは高度に精製した基油に厳選した添加剤を使用しており、安定性に優れています。
3. **適正なる粘度をもっています**  
油膜軸受は循環給油方式で給油される精密軸受のため流体潤滑が行われます。そのため常に適正な粘度を保つことが要求されますが、コスモルブMシリーズは温度に対する粘度の変化が少なく粘度指数95以上を示します。
4. **防食性に優れています**  
油膜軸受においては、軸受と潤滑油が接し、しかも高温で使用されるため軸受への腐食性のない油を使用する必要があります。  
コスモルブMシリーズは各種金属への防食性に優れた性能を発揮します。
5. **消泡性に優れています**  
油膜軸受油は循環給油方式で使用されますので、油中に気泡が残るとポンプ給油での安定送油が困難になり十分なる潤滑作用を果たさなくなります。コスモルブMシリーズはこの点に配慮した泡立ち性の少ない油です。

#### コスモ石油ルブリカンツ株式会社

本 社	〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番7号	TEL 03-3798-3161	
東日本支店	TEL 03-5403-1440	西日本支店	TEL 06-6271-1753
仙台営業所	TEL 022-267-2140	広島営業所	TEL 082-506-2891
(札幌駐在)	TEL 011-251-3694	高松営業所	TEL 087-822-8841
名古屋支店	TEL 052-204-1021	福岡支店	TEL 092-713-7723

## ■油膜軸受油

### 《用途》

各種圧延機のバックアップロール軸受に使用されているモーゴイルベアリングやメスタベアリングなどの高性能油膜軸受に使用します。

### 《コスモルブMの代表性状》

試験項目	品名	コスモルブM		
		220	270	780S
密度(15℃)	g/cm <sup>3</sup>	0.8920	0.8937	0.9072
引火点(COC)	℃	290	290	330
動粘度 mm <sup>2</sup> /s	(40℃)	218.4	277.6	780.5
	(100℃)	18.92	22.20	42.78
粘度指数		97	97	95
流動点	℃	-17.5	-12.5	-12.5
酸価	mgKOH/g	0.03	0.03	0.03
色(ASTM)		L2.0	L2.0	L5.0
銅板腐食(100℃、3hr)		1	1	1
危険物分類		非危険物(可燃性液体類)		

※代表性状値は、商品の改定により予告せずに変更される場合があります。

### 《荷姿》

200リットルドラム缶

### 取り扱い上の注意

取り扱いについては、下記の注意事項に従って行って下さい。

- 使用に際しては、事前に当該油種の「製品安全データシート」(MSDS)及び容器に記載してある注意事項をご熟読の上、ご利用願います。
- 「製品安全データシート」は製品購入先にご用命願います。  
なお、ホームページ(<http://www.cosmo-lube.co.jp>)から閲覧可能です。
- ゴミ、水分などの混入防止のため、使用後は密栓して保管願います。
- 直射日光を避け、暗所に保管願います。
- 処理方法は法令で定められています。法令に従い適正に処理して下さい。不明な場合は購入先にご相談の上処理願います。